



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月6日

上場会社名 株式会社ゴールドウイン 上場取引所 東  
コード番号 8111 URL <https://www.goldwin.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 貴生  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 白崎 道雄 TEL 03-3481-7203  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	94,832	9.3	19,189	5.0	23,576	7.5	17,574	8.0
2023年3月期第3四半期	86,746	17.6	18,281	29.1	21,924	41.9	16,268	50.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 19,531百万円 (13.3%) 2023年3月期第3四半期 17,240百万円 (55.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	389.83	—
2023年3月期第3四半期	361.12	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	139,591	92,160	65.9
2023年3月期	118,517	80,056	67.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 92,018百万円 2023年3月期 79,914百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	25.00	—	85.00	110.00
2024年3月期	—	30.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	85.00	115.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	123,000	6.9	22,600	3.2	28,200	0.4	21,700	3.4	481.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	47,448,172株	2023年3月期	47,448,172株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,545,490株	2023年3月期	2,405,807株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	45,081,519株	2023年3月期3Q	45,049,778株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が収束に向かい、社会経済活動の正常化への動きが本格化しました。また東アジアからの訪日観光客を中心とした活発なインバウンド需要の下支え効果もあり、個人消費は回復基調が強まりました。一方、為替相場における円安基調、原材料価格やエネルギー価格の高騰の長期化、物価上昇に伴う消費マインドの冷え込みについては、現状においても引き続き懸念されています。

この状況下において、2023年9月に開催されたラグビーワールドカップ2023を含む国際的なスポーツ大会での日本人選手の活躍が、スポーツへの関心の高まりに寄与しました。同時に、コロナ禍で中止や規模縮小が続いていた市民参加型スポーツイベント、特にマラソン大会等の再開が全国各地で進み、これに伴い大会需要とともにトレーニング需要も回復しました。これらの結果、主力ブランドのTHE NORTH FACEだけでなく、他のアスレチックブランドにおいても期初の見通しに沿った推移となりました。

一方、10月下旬頃まで続いた記録的猛暑の影響により、秋物需要が低調に推移しました。その後、11月下旬頃から気温が低下し、ダウンジャケットやフリース等の冬物の販売が進みましたが、12月に入ってから全国各地で最高気温が20度を上回る日が続き、冬物商品の販売に弾みがつきにくい天候が続きました。また消費者の生活防衛意識の高まりによる買い控えの影響も認められましたが、ブランドに対する底堅い支持に支えられて、売上高は前年同期比9.3%増の94,832百万円となりました。

売上総利益は、前年同期比9.6%増の50,570百万円となりました。前述のように秋冬シーズンの主力商材であるダウンジャケットやフリース等の販売が進んだのが12月中旬以降と例年よりも遅くなったものの、原材料高、円安基調の影響に対応し、3割程度の品番について10%程度の販売価格の見直しを進めたことから、売上総利益率は前期同期比0.1%増の53.3%となりました。また、販売費及び一般管理費は、前年同期比で12.6%増加しましたが、増収効果によって吸収し、営業利益は前年同期比で5.0%増の19,189百万円となりました。

経常利益は、持分法適用関連会社であるYOUNGONE OUTDOOR CorporationのZ世代を中心とした女性向けプロモーションが好調に推移したことにより、前年同期比7.5%増の23,576百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高94,832百万円（前年同期比9.3%増）、営業利益19,189百万円（前年同期比5.0%増）、経常利益23,576百万円（前年同期比7.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益17,574百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ21,074百万円増加し、139,591百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の増加6,343百万円、電子記録債権の増加5,601百万円、商品及び製品の増加2,844百万円等があったためであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ8,969百万円増加し、47,431百万円となりました。これは主に、電子記録債務の増加7,808百万円、株式給付引当金の増加1,149百万円等があったためであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ12,104百万円増加し、92,160百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加12,224百万円等があったためであります。その結果、自己資本比率は65.9%となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期連結業績予想につきましては、2023年5月12日公表の通期連結業績予想から修正しておりません。

なお、2024年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」によって事業継続に支障を来すような施設・設備等への被害は発生しておらず、今期業績に与える影響は軽微であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	35,654	37,464
受取手形、売掛金及び契約資産	11,999	18,343
電子記録債権	4,302	9,903
商品及び製品	13,550	16,394
仕掛品	352	349
原材料及び貯蔵品	725	917
その他	2,610	1,905
貸倒引当金	△11	△12
流動資産合計	69,184	85,267
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,160	2,102
土地	4,691	4,691
その他（純額）	1,991	2,958
有形固定資産合計	8,844	9,752
無形固定資産		
商標権	1,205	996
その他	2,085	2,183
無形固定資産合計	3,290	3,180
投資その他の資産		
投資有価証券	28,895	32,884
差入保証金	2,849	2,880
その他	5,589	5,762
貸倒引当金	△137	△137
投資その他の資産合計	37,197	41,391
固定資産合計	49,332	54,323
資産合計	118,517	139,591

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,116	5,946
電子記録債務	15,717	23,526
短期借入金	—	620
1年内返済予定の長期借入金	940	940
未払法人税等	3,544	3,366
賞与引当金	889	496
その他	7,873	7,786
流動負債合計	34,082	42,683
固定負債		
長期借入金	1,645	752
退職給付に係る負債	229	229
株式給付引当金	1,074	2,224
その他	1,429	1,541
固定負債合計	4,378	4,748
負債合計	38,461	47,431
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,079	7,079
資本剰余金	297	1,548
利益剰余金	78,129	90,354
自己株式	△7,127	△10,410
株主資本合計	78,379	88,572
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	728	1,227
繰延ヘッジ損益	55	51
為替換算調整勘定	1,855	3,113
退職給付に係る調整累計額	△1,105	△946
その他の包括利益累計額合計	1,534	3,446
非支配株主持分	141	141
純資産合計	80,056	92,160
負債純資産合計	118,517	139,591

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	86,746	94,832
売上原価	40,590	44,262
売上総利益	46,156	50,570
販売費及び一般管理費	27,874	31,381
営業利益	18,281	19,189
営業外収益		
受取利息	8	13
受取配当金	67	85
持分法による投資利益	3,513	4,261
その他	177	105
営業外収益合計	3,767	4,465
営業外費用		
支払利息	32	27
手形売却損	4	—
保険解約損	10	—
その他	77	50
営業外費用合計	124	78
経常利益	21,924	23,576
特別利益		
投資有価証券売却益	5	491
子会社清算益	80	—
特別利益合計	85	491
特別損失		
固定資産処分損	92	21
投資有価証券評価損	—	19
店舗閉鎖損失	7	—
その他	6	—
特別損失合計	106	41
税金等調整前四半期純利益	21,903	24,026
法人税、住民税及び事業税	4,995	6,415
法人税等調整額	603	△8
法人税等合計	5,598	6,407
四半期純利益	16,304	17,619
非支配株主に帰属する四半期純利益	36	45
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,268	17,574

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	16,304	17,619
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	236	498
繰延ヘッジ損益	△6	△5
為替換算調整勘定	293	210
退職給付に係る調整額	123	158
持分法適用会社に対する持分相当額	288	1,048
その他の包括利益合計	936	1,911
四半期包括利益	17,240	19,531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,204	19,485
非支配株主に係る四半期包括利益	36	45



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年11月7日開催の取締役会決議に基づき、自己株式220,000株の取得を行い、当第3四半期連結会計期間において自己株式が2,322百万円増加しました。

また、2023年11月7日開催の取締役会決議に基づき、株式給付信託(J-ESOP)への追加拠出に伴う第三者割当による自己株式420,000株の処分を行いました。この結果、当第3四半期連結会計期間において自己株式が1,201百万円増加し、資本剰余金が1,201百万円増加しました。

以上のことから、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が1,548百万円、自己株式が10,410百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)および当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

当社グループは、スポーツ用品関連事業の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。